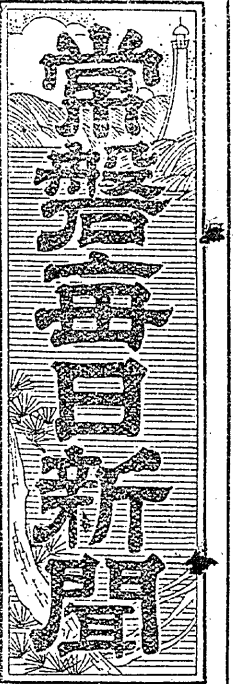


刊夕日七十月二十



定額一圓五角
廣告料五號七
日曜祭日の翌日休刊
發行所 常磐毎日新聞社
電話 五〇三〇
平町紺屋町

劇と音楽の態 (二)

磐城中學校 根本邦雄

この様にした西洋樂に伴つて歐洲には歌劇が生れて來た、音樂が詩歌と握手し幾多の姉妹藝術を抱きしめてステージに表現されて來たのがオペラ(歌劇)である。歌劇とすると日本にもあるが私達は西洋音樂に結び付けるためにオペラ(洋物歌劇)に付いて説く事にする。我が國には能樂があつてこれも一種の歌劇に相違ない、此の能樂は古代希臘の劇に似てゐる古雅な一つの藝術である其の音樂はゆかしい古典味に富み乍ら私達の胸に共鳴するのではなく、其の發達は數世紀前に止まつて仕舞つた骨董歌劇であるその題材その技巧凡てが舊時代の遺物である。

また、我が歌舞伎劇中にも不純なる一種の歌劇の申すのがある音樂の臺詞との間に融合が欠けてその上に雜多な分子が入り込んで統一を主とする主調がないのである。私達は此の様なもの全然異つた別な歌劇である、その歌劇にも喜歌劇や樂劇や大歌劇とに大別されるものである然し此の中にも随分不純なものが多いし又今日に於ては適しない大歌劇もある。

私達の申す歌劇はどんな種類のものでも純真なものであらねばならぬ、藝術上に於て價値を要するものでなければならぬ。『歌劇は綜合藝術なり』と申されてゐる、詩歌あり音樂あり建築あり繪畫あり舞踊あり實に歌劇は綜合な藝術と云はれる。然し音樂や詩歌が背景とし舞踊などを、只漫然と組んだだけでは決して歌劇と云ふ藝術が生れない、音樂詩歌舞踊等は歌劇の要素であるが本質ではないから生命ともならない、私達はこれから生命本質等に見付けたい。普通げきの流れと異つて歌げきにはリリカル、ドラマ(叙情げき)から成立してゐる事である、普通げきの到底表現出來ぬ心の奥底の生命たる音即ち言語では表現出來ぬ情緒を傳へ現すものでなければならぬ。この叙情げきの情調を管絃で深め強めて美しき舞臺上の聲の流れにつれて、身振をし舞踊を加へて表現されたのが歌げきでなくて何であらう。

其れ故に音樂によつて全身の運動をなし其の生命の表現者は歌げき俳優の力一つである。俳優は情熱的な心情の發露に技巧が深く強い者であり身心共に緊張してゐて音樂家であると同時に詩人であるべきである、若し歌げき俳優が微妙な心響を傳へる詩味豊かな人でなかつたら歌はれる曲の内容が如何に叙情詩脈のすぐれた戯曲であつても作曲がいかに立派に原詩的に書かれてゐても結局舞臺上にはいたまじい散文となつて現れて仕舞ふのであらう。

私達は専門家でない限り専門的な知識は不必要かも知れぬが此の位の事は常識として充分に知る必要あると思ふ。藝術品の豊かなもの程観る者聴く者には猶、層の豫備的知識が必要になつて來る。

次に音樂を聴く人のため一般常識としてかけき中に折込まれてある名歌曲の要素を説く事にする。

藤沼醫院
平町紺屋町
電話五〇七番

金輸出再禁止

三井の大奉仕

金輸出再禁止に伴へ商品町價は大暴騰を來す事と存じます。弊店にては幸ひに安値品豊富に仕入置きましたから平素の御愛顧に報ゆる爲此際値上げ致さざるは勿論在庫品は一層お勉め致す覺悟に御座へますから年末年始の御用は何卒三井へ御用命の程偏にお願申上げます。

三井吳服店

磐城名産

らか鹽と節鯉

魚問屋

店理代平命生本日大最優最
榮盛賀志
番三一電 目丁四平

☑ 配達敏速 ☑

七五三帽子均一廉賣

均一
10 錢
20 錢
30 錢
50 錢
70 錢
95 錢
均一

廿二日迄
モリタヤ洋品店
買店5丁目電353

冬の通學服

當店特製の黒小倉通學服を豊富に取揃へて御座います。

長ツボン付
小學生用……・85錢
同(特製品)……1・50錢
中學生用……2・80錢

なかや洋服店 平二電203

貸切は●●●

セダン揃ひで
貸切専門の
昭和タクシーへ
電話三四三

歯科醫開業廣告

平町鍛冶町
吉田屋吳服西隣り
東京齒科醫學士中村文一

中村齒科醫院

十二月十五日より口腔外科齒科一般の治療に従事致しました

北滿の野に在つて 望郷の念禁せざる 我が兵士を激勵せよ

聯隊區より平役場へ通牒來る

福島聯隊區司令官より昨日平町役場宛滿洲駐劄隊下士官以下に對し郷黨及び家庭より激勵の通信を寄せられ度として左記の通牒が到着した

拜啓時下愈々御清祥の段奉賀候陳者第二師團滿洲駐劄以來各位始め郷黨並家庭よりの激勵の通信に依り下士官以下の志氣愈々旺盛にして殊に

となきを保し難きもの有之候のみならず此際内に何等の慰安なく北滿の曠野に孤影消然無限の淋さを感じ且つ疲勞の累積と勤務の繁激と望郷の念とは相連して面白からざる心情に陥り易きものに有之候間此際郷黨は勿論特に其の家庭的方面

相煩度此段念の爲め通牒に及候也

産米鑑定 研究
平支所にて
平穀物検査支所では昨十六日午前十時より所内に於いて四倉勿來の兩出張員及縣

民謡『平小唄』懸賞募集

今回の事變勃發に依り

其の意氣一層軒昂たるものあり然れ共一面將校以下殊に定員数の少なき下士官兵に於ては出動以來殆んど寧日なく戦斗に次ぐに繁激なる諸勤務を以てし更に戦斗を繞ぐる等其勞苦察するに余あり幸以將校以下奮勵以て下級幹部兵の志氣を鼓舞しつゝ今回の昂々溪

附近の戦斗に於て赫々たる戦勝を得たるは皇軍の爲慶賀に不堪所に御座候然れ共一方此の如き困難なる状況に加ふるに數次の戦斗に依り人員漸く減少し行動の小康を得たるに從ひ知らずの間に

志氣の沈滞を來す

- #### 一、入選賞典
- 一等(一名)五圓 二等(一名)三圓 三等(一名)二圓 四等(一名)一圓 五等(七名)五十錢
- #### 二、審査員
- 追て發表す
- #### 三、募集締切
- 十二月末日
- #### 四、應募者ハ
- 平第一小學校内平町教育會又は常磐毎日新聞社民謡募集係へ申込むこと
- 應募原稿は平町教育會の版權とす
- 入選佳作は加除訂正することあるべし
- #### 五、注意
- よりの慰安激勵を最も必要とし

感受性 強き之等青年

をして再び將來の戦斗に活動せしむる爲の原動力たらしむることは須要なりと信じ候付一層の激勵方配慮

より成澤技手出席のもとに産米鑑定の研究会並に検査事務の打合せ會を行つた

草野派の去就

注目を拂はる

石城郡赤井村が村長問題に

凶作地救濟

佑賢學舎が 義捐金募集

平町舊城跡磐城佑賢學舎にては本日教員會議を開き飢饉の死線を彷彿北海道青森縣の凶作地同胞へ義捐金を贈る爲めに職員や生徒から募集する事になつたと

水道工事は 平上水 懸念がない

道擴張工事は各部の鐵管埋設が終り目下八幡小路の配水地と高架水榭の鐵筋コンクリート工事中で昨今の寒氣に此の工事が如何なものかと懸念されて居るが工事は朝十時頃から始り午後三時には切り上げ夜間の防寒装置も施してあるので此の位への寒さには一向差支へぬ由

清酒の蔵出高 平税務署管内における十一月中の清酒蔵出高は古酒千三十石新酒十一石で前年同期に比し新古酒計八十石の減少

第三區校長會 石城郡第三區校長會は十九日午前十時より平第一小學校に於いて開會すると

兒童自治訓練 平第一小學校の兒童自治會では廿七日午後一時より冬期休暇中に於ける兒童の自治訓練に就いて協議を行ふと

往來

△草野順平氏 十六日午後六上野より

△桑、安齊兩辯護士 今午五時仙臺へ

入山炭礦にも 蹴球部新設

磐中と試合

石城郡湯本町入山炭礦運動部では此程新たに蹴球部を組織目下練習中であるが廿二日午後より磐城中學ラグビーチームと第一回の試合を行ふ由尚ほ磐城炭礦でも同チームの組織を協議中である

好間役場が 石炭を賣る

成績は良好

石城郡好間村では先年來教育費として古河炭礦より四千五百圓、小出炭礦より二千四百圓、山田吉次氏より千二百圓合計五千三百圓の寄附をうけつゝあつたが最近の不況から何れも滞り勝ちなのでこれが對策として協議の決果石炭を賣ひうけ村當局が直接販賣を行ふこととなり目下これが實行中であるが成績は良好である

尺が長く手ざわりよく洗濯しても色さずめ何回編直しても大丈夫此糸こそ國産日本一

平町新川端(釜屋新宅向) 電話五〇二番

内科 一般

醫學博士 難波 陸

電話五〇二番

度量衡、計量器、吸入用酸素、酸素吸入器

關内藥局

電話四〇番

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平南町(電話一七〇番)

大和田醫院

平町の自動車と衝突

東北本線の踏切で 運轉手と助手惨死

平町月見町瓦屋濱松屋古川兼松所有の自動車を運轉手駒木一雄(三)運轉、助手古川武雄(三)が同乗し郡山の酸素工場より酸素を買ひ込んで十六日午後六時十分頃安積郡永森、郡山間驛間の小原地内踏切に差懸つた際、折柄進み来た東北本線下り旅客列車と衝突し機關車は脱線運轉不能となり、自動車運轉手は即死し助手は重傷を負ふて絶命、列車は一時間四十分立往生した

惨死助手は

營業主の長男

尚ほ助手臺に乗り込んで居て重傷死亡した古川武雄(三)は營業主古川兼松の長男であるが助手が病氣欠勤の爲め前記自動車に同乗此の災禍を招いたものである

煙の中から 怪火揚る

火を吐く電柱

又、火事かと大騒ぎ、十六日午前十一時半ころ平町五色町地内の畑中から盛んに怪火が揚つてゐるのを通行人が發見大騒ぎとなり調べた結果二本松電氣の配

巖谷小波先生

十九日夜來郡 各方面に講演

揮毫依頼者の切願を容れて

巖谷小波先生は書畫揮毫依頼者の切願に依つて來る十九日夜來平、事に決定した、巖谷先生は十二日臺灣から歸京されたばかりで旅の疲れも感ぜざるに復又舌栗毛に鞭打つて長驅來郡さるゝのであるが本日先生の門下たる川崎本社長に寄せられた書狀には

(前文略す)なまじ常夏の國に馴れた弊、歸京後の寒氣には、かなり驚かされて居ります、然し幸に何等恙なし、其中親しくお目にかゝつて萬々。

とあり、相變らず元氣な瀟洒たる風姿を壇上に運んで説き去り説き來る輕妙な齒切れの好い江戸辯は各方面から期待されて居る因に先生の日程は左記の如くである

觀世素言、平觀世會にては廿一日午後六時から田町鳥越師方にて素言會を開くが番組左記の如くである

巖通、熊野、杜若

古物商の達反 石城郡上小川村風呂前十五自轉車營業坂本清松(五)は八月末無免許にて古物商を行つた居た事を發覺古物商達反として十六日檢擧された

平寶生流謠會 平町寶生流の素謠納會は十七、八の兩日住吉屋支店で仙臺より石川龜章先生を招聘し盛大に行ふと

イワシの大漁續く

石城郡 四倉濱 は最近 不漁つゞきで寂れきつてゐたが三、四日から鱈の大漁を見非常の活氣を呈してゐる

獄屋生活の延年數が 廿年に及ぶ物妻い男

どうぞお助けを平署へ

昨夜八時頃平警察署へ窃盜前科九犯と自稱する變つたルンペンが

旅費の貸與方を願出たので係官が事情を聞くと同人は長野縣諏訪町下諏訪三八生れの洋服職人安藤興一(四)で生來手癖が悪く十四才の時から幾回か投獄されて獄屋生活の延年數廿年間に互る者であるが本年七月秋田刑務所を窃盜一年を終へて出獄した際自分の惡業を反省して實直に世を終らんと

決心し 同刑務所長の世話で茨城縣銚子町のさる有力者を紹介され頼つて銚子町へ行つたが不景氣で就

夕方途を急ぐ 少年河中に轉落

誰も氣付かず溺死

石城郡湯本町宇關船農國井運四郎の四男政治(五)は十六日午後六時頃運びに出掛ての歸途關船地内を流れる湯川に誤つて墜落、救ひを求めたが夕食時の事として誰も氣付かず遂に溺死したと

平職業紹介所報告

求人部

分前持 廿才前後 給料面談(平町某料理店)

女中 二十以下 給料面談(平町某時計店)

明日の天気

今晩は北西の風曇り雨模様明日は北東の風小雪もありませす

今晩の部

後六、〇〇 子供の時間

「山伏と坊様」栗津勤

後六、三〇 英語講座「中等科」花園兼定

後七、三〇 日滿蒙事情特別講座「滿蒙問題と國際聯盟」前特命全權大使本多熊太郎

後八、〇〇 喜多流謠曲

「救世」澤口政之助 後藤文吾

後八、二五 新内「男作出

明日の部

後九、一〇 料理献立「菓籠り蒸し」小野寺嘉祝發表

後九、四〇 「滿洲事變第(師團戰死者慰靈祭)狀況」仙臺市川内追廻練兵

後八、〇〇 ビアノ管絃樂(府下洋原町新交音樂團演奏所より中継)

後八、四〇 歌澤唄 歌澤美代次 三味線 哥津寅美代助

後九、〇〇 浪花節「西山公漫遊記」宮川吉野

場内祭場より中継

後〇、〇五 映畫物語「三つの顔」竹本嘯虎

後二、〇〇 家庭大學講座「常識の映畫」仲木貞一

後六、〇〇 (子供の時間)傳説童話「春日神社と鹿」奈良童話げき協會

後六、三〇 英語講座「初等科」寺西竹夫

後七、三〇 談話「在滿軍隊慰問使の話」菊地次郎

後八、〇〇 管絃樂(府下洋原町新交音樂團演奏所より中継)

後八、四〇 歌澤唄 歌澤美代次 三味線 哥津寅美代助

後九、〇〇 浪花節「西山公漫遊記」宮川吉野

平町迄辿り着いたが數日前より神經痛に罹り歩行も困難となつたので平署へ旅費の貸與を願出たと云ふのに係官も同情して小野新町迄の旅費を與へて出發せしめた

平教員修養會 平第一、第二、第三小學校の教員に依つて組織される修養會では廿三日午後一時より平第二小學校に於いて修養會を行ふが講師は磐城中學校教頭齊藤榮一氏であると

求職の部

商店 雜夫 二十五才 尋卒 給料望ナン 雜貨商 希望(平町某方)

出前持 十八才 高卒 (平町某)

女中 十八才 高卒(好問村某)

美味! 芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

小説 七五郎

【載轉禁】

渡邊 默禪 作
布施 平八郎 畫

我が子歸る (9)

「あら、連れて来て来たのお父さん爺やが只今お話しした人をお目見得させたいと申して居ります。お遇ひ下さいませ。」

平兵衛は切角清作の心づくしの親切から連れてまいつた其の心根に對してふつと目を視開いて、枕の上に首を立てた。

「木村、お前にはいろいろ心配をかけて氣の毒だの。」「どういたしまして、旦那様、こんな時にこそ些とでもお役に立つやうに骨を折らなければ、日頃の御恩返しができません。え、實はお嬢様にもお願ひ申して置きました、實は私の身内の者として、齡は若えがなか、頭腦のしつかりした、使えやうに依つちやあ人三倍役に立つ、てえ働かさかりの男でございますのでね、當分私の手許に置いて御用のお手傳えをさせることにしてえと思つて、無理に引つ張り出して來ましたのでござえます。相當學問があつて、帳簿も扱へば外交もできるし、おまけに病人の看護……誰か軍隊に居た時、軍醫附きでちよつとは衛生の方をやつたて

えますから、看護婦の手代りくらゐはやりませよ。何をやらせてもソツのねえ調法な男でさう言つちやあお前味噌ですがまあこのくらゐな器量人は今の若え者には一寸珍らしいございますね。それでゐて給料なしに只でお勤めをするんだから



是程廉い物はこあせんや。エハ……。平兵衛はやつれた顔を寂しくこりとさせた。『おい、こつちへ出な大旦那がお遇ひなさるとよ。遠慮しねえでズツとこつちへ出るよ、サーア、速く出

ろよ。』後の方を向いて言つた。と襖の蔭に小さく居縮まりながら、草隠れの兎のやうに怯えてゐた源之助は體面悪さうにもどろりと膝行出して片手を鬨のところに突いた。が頭は石でも載せられたやうに重くなつて、直さきにある電気スタンドの青い蓋すら見上げるのが出来なかつた。平兵衛は枕の上からそつとその姿を見遣つた。そして不思議さうに瞳を据えたまゝ、しばらく身動きもしなかつた。變つた兄の姿が映つると

千代子は悲しいといふのか、情けないといふのか、氣の毒だといふのか、急激な感情の動搖に目のうちが昏くなつて、次第に睫毛が潤むのを覺えた。じつと見てゐるうちにその姿は、涙のうちに隣と融融と込んでやが

て霞でもかゝつたやうに見えなくなつて來た。『千代さん。』まぢ／＼した目で源之助の方を視やつてゐた平兵衛はしばらくして千代子へ瞳を向けかへて、鋭い聲で呼んだ。千代子は答へた。あを白い父の顔面筋がびく／＼と顫ひ動くを見ると、壓倒されたやうにひとりでに首がさがつた。『誰だ。この男は！』

大塚の 學生靴!!!

耐久新製品
編上靴 六〇〇
半靴 五〇〇

不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……

大塚支店製靴部 電話七七番

増田醫院 平町南町一 電話四八二番

御用命は印刷物の總て

常磐毎日印刷株式會社

電話三六〇番

寒い北海道で出来る靈藥
胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥

松前公御典醫之秘法家錄登

靈効散

胃腸病で苦しむ方、心臓、腦病、痔疾の方は是非御試し下さい、見本藥は御希望の方に進呈致しますから御遠慮御申出下さい、本藥は有り觸れた胃腸藥の様に一時抑へや習慣性になるものでなく確かに根治の目的を達します、効き目が効能書以上でアイフの三分の一安價で効はアイフ以上値段が安いものですから實際大判判の靈藥です、本藥は責任藥に付き無効の時は返金致します(定價は八日分五十錢です)

平町古鍛冶町(電話四四番)

靈効散

地方代理店 阿康藥舖

石炭經濟の理想的ストーブ

それは石炭商の……

立場より多年研究試驗の結果

フクロクストーブ

に優るものなし

ストーブ 御買上の際には是非御相談下さい
カタログ持參御説明申し上げます
電話二三七番

阿部石炭商店

吉田眼科病院

平針屋町、電話六八番

均一大賣出

店頭十錢均一の山
是非御來店を……

電二四番

マツモトヤの

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雜誌が
自由に讀める

川崎巡回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)